

研究課題番号	2-2105
研究課題名	国および自治体の民生部門カーボンマネジメントシステムの開発
研究実施期間	2021年度～2023年度
研究機関名	大阪大学
研究代表者名	下田吉之

1. 委員の指摘及び提言概要

カーボンニュートラルにむけて実態把握や対策評価が遅れている民生部門の家庭部門と業務部門のカーボン削減量を精度よく推定し、かつマネージするためのデジタルツインのシステムをボトムアップモデルとスマートメーターやアンケート調査・気象データを活用して構築できたことは大きな成果である。また本システムを用いて現在の削減施策との対応を評価し2050年においては家庭部門の削減目標には現在の計画に加えたさらなる追加施策が必要になることを示しており、国、地域レベルの脱炭素施策上に活用される有益な情報をもたらしている。今後、業務部門においても推計誤差を減らす努力を続けることでさらなる情報が得られることが期待できる。これらの結果を地域レベルにも展開していくことで、地域行政にも役立つと考えられる。

2. 採点結果

評価ランク：S